

会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回本庄市下水道事業審議会
開催日時	令和8年1月30日(金) 午前・ 午後 2時00分から 午前・ 午後 3時00分まで
開催場所	都島浄水場
出席者	審議会：柿沼光男委員、榎田平一郎委員、小高隆雄委員、伊藤啓一委員 君塚美治委員、北崎昌寛委員、黒澤博委員、小久保賢一委員 高月政男委員、下岡忠敬委員、早川ゆり委員 事務局：高柳上下水道部長、吉村課長補佐、小山課長補佐 武藤主査、齋藤主査、根岸主査、白田主任
欠席者	茂木徳男委員、立石茂則委員
議題 (次第)	1. 開会 2. あいさつ 3. 議題 第1号 本庄市雨水管理総合計画の策定について 第2号 下水道事業の取組みと経営状況について 本庄市下水道事業経営戦略の改定(案) 4. その他 5. 閉会
配付資料	令和7年度第3回本庄市下水道事業審議会次第 下水道事業審議会席次表 下水道事業審議会名簿 資料1 本庄市雨水管理総合計画(雨水管理方針)策定業務委託 資料2 本庄市下水道事業経営戦略【概要版】(案)
その他特記事項	審議会の協議により、発言者氏名は記載しないこととする。
主管課	上下水道部下水道課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局	皆様、こんにちは。 本日は、お忙しい中、令和7年度第3回本庄市下水道事業審議会にご出席賜りまして、誠にありがとうございます。 本日の進行を努めさせていただきます、下水道課 課長補佐の小山と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 初めに本日の会議で使用する資料を確認させていただきます。 本日の会議資料は、机上に配布させていただきました、次第、席次表、名簿と資料1、資料2となります。 資料の配布漏れ等はございませんでしょうか。 それでは、次第2 あいさつに移らせていただきます。 柿沼会長よりご挨拶をいただきたいと思います。
柿沼会長	審議委員の皆様、こんにちは。 本日は、寒い中、令和7年度第3回下水道事業審議会にご出席いただきましてありがとうございます。 今年度については、7月に第1回目審議会が開催され、「本庄市生活排水処理施設整備構想の見直し」の諮問がありました。こちらの諮問に対して、2回目の審議会でご審議をいただきまして、社会情勢の変化や下水道事業を安定的に行うために、見直しが必要であるとの結論を、10月27日に市長へ答申をさせていただきました。市長からは、慎重な審議等を行っていただいたことなど、委員の皆様へ感謝のお言葉をいただきました。 今回の審議会におきましても、委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただく中で、慎重審議を賜りますようお願いいたします。令和7年度、最後の審議会になると思いますが、委員の皆様と共に、慎重な会議を進めて参りたいと思いますので、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。 続きまして、本日の出席者が会議に必要な定数に足りているかを報告させていただきます。 本庄市下水道事業審議会条例第6条第3項で「審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。」とされております。 本日、ご出席いただいております委員の皆様は13名中11名でございますので、会議を開催するのに必要な過半数に足りており、本日の会議は成立していますことをご報告いたします。 また、本庄市下水道事業審議会規則第2条では「審議会の会議は、公開とす

	る。ただし、公正かつ円滑な議事の運営に支障が生じると認められる場合であって、出席した委員の3分の2以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。」とされています。 今回の審議会につきましては、前回と同様に公開とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 なお、本日の傍聴希望者につきましては、いらっしゃいませんでしたので併せてご報告をさせていただきます。 続きまして、次第3 議題に移らせていただきます。 議事の進行につきましては、審議会条例第6条第2項により「会長は、会議の議長となり、議事を整理する。」となっておりますので、柿沼会長にお願いしたいと思います。 柿沼会長、よろしくお願いいたします。
柿沼会長	改めまして、委員の皆様には、ご多忙中のところ、第3回の本庄市下水道事業審議会に、ご出席いただき、誠にありがとうございます。 これより、条例の規定にしたがい、議長として議事を進めさせていただきますので、皆様、慎重かつスムーズな議事の進行にご協力をお願いいたします。それでは議事に入らせていただきます。 議題第1号「本庄市雨水管理総合計画の策定について」 事務局より説明をお願いいたします。
事務局	議題第1号「本庄市雨水管理総合計画の策定について」 (資料1にて説明)
柿沼会長	ただ今、事務局より説明がありました「本庄市雨水管理総合計画の策定について」、質疑並びにご意見はございませんか。
委員	街中の雨水対策は、ある程度、整備されていると思うのですが、老朽化については大丈夫なのでしょうか。
事務局	ある程度、整備は完成しているのですが、今回の雨水管理総合計画では、今までは想定最大規模降雨量を57mm/hで計算していましたが、昨今のゲリラ豪雨のような水防法に基づく想定最大規模降雨量153mm/h（およそ1000年に1度の確率で降る大雨）の降雨でのシミュレーションを行い、検証しています。153mm/h以上の雨に対応できない地区の判定もしており、そういった地区の今後について、ハード面やソフト面でどのような対応ができるのか検討していくものとなっています。既存で整備されている管ですが、八潮市の陥没後に、口径の大きい管の調査を行いました。結果としましては、大きな損傷もなく、すぐに直さなければならないものはございませんでした。今の時点では、既存の管については、安全に使用できると考えております。
委員	3案の見直し最終案について、①から⑤までは被害額等の数字で判断できると思うが、⑥から⑧はどのように反映させたのでしょうか。

様 式

事務局	①から④については、確かに数字で判断できますが、⑤から⑧は要望等の数を点数化して評価しております。
委員	浸水リスクのデータは、どのように取ったのか、その根拠的なものの一覧があるのでしょうか。
事務局	浸水実績については、各部署からの台風等による被害実績などを基にデータを作成しています。
委員	資料1の3ページの評価項目ですが、1案 当初案と2案 項目見直し案には、鉄道の浸水状況を設けていますが、3案 項目見直し最終案では、削除されていますが、削除した理由をお願いします。
事務局	鉄道の浸水状況ですが、水深も浅く、鉄道の運行には影響が低い状況であると考え、最終案から削除しています。
柿沼会長	他に質疑はございますか。 質疑等も無いようですので、終結といたします。 続いて、議題第2号「下水道事業の取組みと経営状況について」事務局より説明をお願いいたします。
事務局	議題第2号「下水道事業の取組みと経営状況について」 本庄市下水道事業経営戦略の改定（案） （資料2にて説明）
柿沼会長	ただ今、本庄市下水道事業経営戦略の改定（案）について、質疑並びにご意見はございませんか。
委員	水洗化率はどのように算出しているのでしょうか。
事務局	水洗便所設置済の人口を処理区域内の人口で割り、数値を算出しております。
委員	10年間の投資・財政計画となっていますが、物価上昇は加味されているのでしょうか。
事務局	物価上昇につきましては、2%を加味して算出しております。
柿沼会長	他に質疑はございますか。 質疑等も無いようですので、終結といたします。 以上で本日の審議は終了いたします。 皆様のご協力、誠にありがとうございました。
事務局	柿沼会長、ありがとうございました。 それでは、次第の4、その他でございますが、事務局より今後の審議会の開催スケジュールについて、ご報告をさせていただきます。 令和7年度につきましては、今回の審議会が最後となります。令和8年度につきましては、1回目を6月頃に予定しておりますので、日程が決まり次第、通知をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 委員の皆様から何かご質問等はございますでしょうか。
委員	（なし）

様 式

事務局	特に無いようですので、閉会に移らせていただきます。 職務代理者の梗田委員に閉会のご挨拶を賜りたいと存じます。
梗田委員	皆様、慎重審議をいただき、ありがとうございました。 以上をもちまして「令和7年度第3回本庄市下水道事業審議会」を閉会といたします。

本庄市下水道事業審議会

会 長 柿 沼 光 男